

<p>科目名：磁気共鳴計測特論 (英文名： Applied Magnetic Resonance) 担当教員：尾形健明</p>	<p>開講学期：前期 単位数：2 開講形態：講義・演習</p>
<p>開講対象： 物質生産工学専攻</p>	
<p>【到達（達成）目標】 ○フリーラジカルを直接計測する電子スピン共鳴法について、基本原理、装置原理などを理解し、スペクトルの解析ができる。 ○活性酸素を捕捉するスピントラップ法や生体機能を求めるスピンプローブ法を理解し、測定データの解析から、抗酸化能評価や生体機能情報を得ることができる。</p> <p>【授業概要・計画】 第1～5週：電子スピン共鳴法の原理と測定装置およびスペクトル解析法 第6～10週：スピンプローブ法とスピントラップ法 第11～15週：生体計測のための in vivo ESR 画像法</p> <p>【成績評価の方法と基準】 レポート（口頭試問）により達成度を判断する。</p> <p>【参考書】 授業の時に提示する。</p> <p>【担当教員の専門分野】 磁気共鳴化学、フリーラジカル化学</p>	